


**株式会社 大島造船所**

世界トップクラスの建造効率を誇る主力のばら積み貨物船に加え、新しい環境配慮型船の建造などにも事業を拡大中。

長崎県の基幹産業である造船業は近年、動力エネルギーの変化やデジタル化の流れの中で、新しい時代を迎えています。今回の特集では、香焼工場が開所して新たなチャレンジに取り組む大島造船所と、護衛艦の建造により、県内経済に大きな波及効果をもたらしている三菱重工業をピックアップ。また県内の中小造船会社の新入社員らを対象にした長崎地域造船造機技術研修センターの新人教育研修の様子を紹介します。



# 造船新時代

本特集の感想をQRコードから教えてください



護衛艦の建造・修繕を手がけてきた長崎造船所で、高い技術を結集した新型護衛艦の連続建造プロジェクトが進行中。


**三菱重工**



大島工場で建造中のばら積み貨物船

新たなチャレンジ  
香焼工場が加わり



香焼工場 開所式の様子



香焼工場

### 株式会社 大島造船所

当社は数ある船種の中で、最も汎用性が高くニーズが強いばら積み貨物船の建造に特化しています。世界トップクラスの建造効率を実現し、年間建造数は約40隻に上ります。2022年12月に三菱重工業株式会社から譲り受けた香焼工場は、船の建造だけでなく、環境配慮型船に必要な燃料タンクの製造も可能です。大島と香焼の二つの工場の特性を生かし、多数隻高速建造と新環境船建造の両立にチャレンジできるようになりました。さらに香焼工場の日本一大きなドライドックは、洋上風力発電の浮体の生産において威力を発揮できる施設であり、新たにこの分野への参画も目指しています。地球環境を大切にするという経営理念の下、環境性能の高い最先端技術の研究開発を行い、成果を船舶に適用することで、低炭素社会に貢献しています。

#### 育児休暇後もスムーズに復帰

造船所構内の配管工から流体設備の維持管理、構内浄化槽の点検まで、幅広い業務に携わっています。設備を安全に使用するために定期的な点検や保守作業を行っています。幅広い知識が求められるため、日々の勉強が欠かせません。設備にトラブルが発生した際には、正確かつ迅速な復旧に努めています。



船殻工作部 動力設備課 小嶋 愛奈さん  
勤続9年目 | 西海学園高出身

会社の制度で育児休暇を取得しました。職場のサポートもあり、育児休暇後もスムーズに職場に復帰。温かい職場環境で、人間性を尊重し合う雰囲気や仲間が醸成されているので、安心して働けます。

#### 向上心持ち仲間と切磋琢磨

主に船のエンジンルームなどの溶接作業を担当しています。いろいろな生産ラインから送られて来た部品を一つ一つのブロックに組み立てています。さまざまな溶接の種類があり、どのようにしたら上達するのか先輩の指導を受けながら業務を行っています。向上心を持って、仲間と切磋琢磨(せっさたくま)できる環境です。



船殻工作部 組立2課 谷元 龍之介さん  
勤続6年目 | 大崎高出身

男性社員も育児休暇が気軽に取得でき、子どもの病気などでどうしても休まないといけない時に助かっています。従業員のことをよく考えてくれていると思います。

#### 注目トピック



造船業の振興図り  
県と連携協定締結

大島造船所と県は5月24日、県内造船関連産業の振興を図ろうと連携協定を締結しました。両者が協力して造船業の魅力県内外に発信し、優秀な人材の確保や育成につなげます。



株式会社大島造船所  
西海市大島町1605-1



8年計画進行中  
艦艇建造に技術結集



三菱重工業は長崎造船所で防衛省向けの護衛艦の建造・修繕を手掛けており、国産初のイージスシステム搭載型護衛艦「こんごう」を始め、数多くの護衛艦を建造してきました。現在は当社の技術を結集し、新たなコンセプトを取り入れた最新鋭の「もがみ型護衛艦」(FFM)の連続建造を行っており、プロジェクト完成に向けて関係者一丸となり、日々まい進しています。さらに「もがみ型護衛艦」の次の世代となる新型FFM建造の主事業者に当社が選定されており、新型FFMシリーズも今後8年にわたって長崎造船所で建造予定です。



艦艇の連続建造のプロジェクトを「Mission J」と名付け、その成功のために「人材の確保と育成」「安心して働ける労働環境」「社会的意義と価値」の3つの約束を掲げました。「あなたの知恵とチカラが日本を守る」を合言葉に、サプライチェーン(供給網)やパートナー企業を含む関係者の皆さまと共に一体感と安心感を共有し、一人ひとりのモチベーションを上げ、プロジェクトを安全かつ確実な成功に導けるよう準備を進めています。



※「J」には日本(Japan)を背負う責任と、平和維持のための正義(Justice)。8年間にわたる永き航海(Journey)を共にする者たちの連帯感を込めています。

# 知識ゼロでも大丈夫 新人研修で即戦力に

造船技術の継承や次世代の“造船マン”の育成をしようと、長崎市近郊の造船企業でつくる長崎地域造船造機技術研修センターは、県内の中小造船会社などの新入社員や中途採用者を対象に新人教育研修を実施しています。造船業へ就くには、事前に専門知識が必要と思われるが、この研修を受けることで、即戦力として現場に生かせる技術を身に付けられます。

## 新人教育 研修の ポイント

県立長崎高等技術専門校(西彼長与町)で約2カ月間、座学による講義や実技実習、造船所見学などを通じて、造船技術の基本を学べます。講師は長年、県内の大手・中小造船所で活躍した世界トップクラスの技術や知識を持つ造船所OBの方々です。

### こんな資格が取得できます！

自由研削砥石

電気溶接

5トン未満クレーン

フルハーネス

※研修修了者には長崎地域造船造機技術センターから資格証が交付されます

ガス溶接

玉掛

※国家試験で、合格者には労働基準協会から受講証が交付されます



実技研修で溶接技術を学ぶ参加者



座学による講義の様子

受講しました！



久保工業株式会社 =長崎市=  
村川 尋斗さん(19)

造船は危険なイメージがありましたが、しっかりと勉強して臨めば安全に作業ができると学びました。講師の方が優しく教えてくれるので、肩の力を抜いて参加してほしいです。

勉強して臨めば  
安全に作業可能

受講しました！



久保工業株式会社 =長崎市=  
町田 駿介さん(33)

初心に戻って一から基礎を学んだことで新たな発見があり、技術力のアップにもつながりました。しっかりとした研修を受けたので、即戦力として会社に貢献できると思います。

基礎をしっかりと  
技術力もアップ

受講しました！



島原ドック協業組合 =島原市=  
林田 惺来さん(18)

溶接などの作業をしたのは、この研修が初めてでした。講師の方が一から教えてくれたので、何の不安もなく職場で働けると思います。同世代も多く、学校のように楽しかったです。

初めての作業も  
研修で不安なく

## 修了生が現場で活躍中！

新人教育研修に参加して現場で活躍している人たちに、研修の振り返りと今後の目標や造船業のやりがいを聞きました。

株式会社 井筒造船所

2017年度修了！  
岡田 聖剛さん(25)



現場での作業は一步間違えば大事故、大けがにつながるの、安全教育は特に重要だと思いました。就職して、チームでコミュニケーションを取りながら一つものを造り上げる過程にやりがいを感じています。日々研さんを積み、頼られる存在になりたいです。



株式会社井筒造船所  
長崎市戸町4丁目11-11 TEL095-878-4236



長崎造船株式会社  
nissui group

2020年度修了！  
森下 裕大さん(23)



研修で学んだガス溶接や床上クレーンの技術はすぐに生かせると思いました。就職して、できるようになったことが増え、船の完成・引き渡し式の達成感はひとしおです。尊敬する多くのOB、先輩方を超える存在になれるよう、日々の業務を通じて成長していきたいです。



長崎造船株式会社  
長崎市浪の平町4-2 TEL095-826-0191



島原ドック協業組合

2020年度修了！  
藤田 拓也さん(23)



現場でよく使うクレーンの玉掛資格が取得でき、研修を受けられて感謝しています。社会人マナーの講習もためになりました。造船業の魅力は、他ではなかなか味わえない圧倒的なスケール感。もっと技術を磨いて、後輩に頼りにされる造船マンになりたいです。



島原ドック協業組合  
島原市湊町5-2 TEL0957-63-3851



研さん積み頼られる存在に

船完成の達成感はひとしお

圧倒的なスケール感が魅力